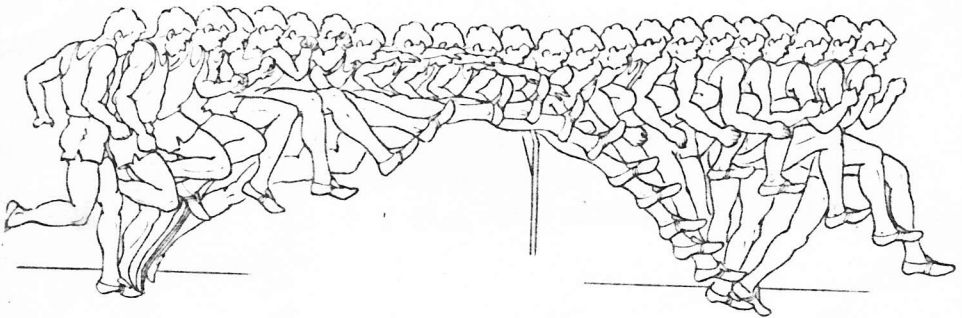


昭和55年度

陸上競技



武南高等学校陸上競技部

55 年が終わりました……

我が武南高校陸上競技部にとって、激動の年であったように思う。

地元上尾競技場で行なわれた、関東高校陸上最終日、最終種目、男子4×400R 決勝は全くすばらしいレースでした。

また、全国高校陸上の110JH決勝……

県南新人、県新人の女子総合優勝。国民体育大会に3名もの代表を出したこと。

1つ1つが伝統という記録集におさめられていきます。

しかし、良いことばかりではありません。

男子は実に4年ぶりに、総合6位から脱落してしまった県新人大会は、私にとっても大変なショックでした。

このままにはしておきません！必ず起き上がります。

15人もの3年生を今年は送り出します。

本当に、御苦労様でした。

ゆく者あり、くる者あります。今年も又、有望な新人が入学してまいります。

56年のシーズンは眼の前にきています。さあ、今年も武南旋風を吹き上げよう！



昭和55年度 競技会成績

○南部地区大会 4月30日・5月1日 (上尾)

100M	6	石橋	11,6		
200M	2	石橋	22,7		
400M	1	長曾我部	50,6 (大会新)	3	友光 52,1
800M	1	長曾我部	2,03,6		
110JH	1	宇野	14,6 (大会新)	2	市川 14,7
400H	1	市川	56,0 (大会新)		
4×100R	1	(石橋, 友光, 黒木, 宇野)	44,0		
4×400R	1	(黒木, 友光, 山下, 長曾我部)	3,29,9		
走高跳	1	新坂	1M90		
棒高跳	2	出井	4M30 (大会新)	3	中村 3M80
砲丸投	3	草野	13M10		
円盤投	3	草野	37M22		
やり投	2	沢	52M22 (武南新)		

総 合 84点 優勝 (2年連続)

女	100M	2	栄	12,8 (大会タイ)	
	200M	1	石川	26,4 (大会新)	
	100H	1	栄	15,8	
	4×100R	3	(梶尾, 沼口, 石川, 栄)	51,6 (武南新)	
	走高跳	1	唐沢	1M60	
	走幅跳	2	沼口	5M03	

総 合 32点 優勝 (初)

※武南高校陸上部創立以来の男女アベック優勝です。

男子は昨年に続いて2連勝、女子は初優勝です。

ここのところ男子のかけになってしまっていた女子ですが、みごとに復活です。

今度は埼玉県でアベック優勝しよう！

昨年オーストラリアへ留学していた長さんこと、長曾我部が帰ってきました。

そして、いきなり400・800の2種目に勝ったわけですから、あらためて長さんの素質といおうか、強さに脱帽いたします。

沢 幸樹がやり投で武南新を出しました！この種目は昭和48年に記録されたものですが、7年ぶりに破ったわけです。「記録は破られるものである。」

○学徒総合体育大会 5月16・17・18日 (上尾)

200M 4 石橋 22,6
400M 2 長曾我部 50,9
800M 4 長曾我部 2,01,4
110JH 1 宇野 14,3 2 市川 14,5 (追風2,1)
400H 1 市川 54,6 (大会新)
4×100R 5 (石橋,友光,黒木,宇野) 43,5
4×400R 4 (黒木,友光,市川,長曾我部) 3,26,3
円盤投 6 野口 37M46

総 合 34点 第2位

女200M 5 石川 26,4
100H 2 栄 15,2 (追風2,2)
走幅跳 4 沼口 5M23 (武南新)
走高跳 1 唐沢 1M60
4×100R 3 (関根,沼口,石川,栄) 50,6 (武南新)

総 合 20点 第4位

※残念な大会でした！1週間前に走高跳のエース新坂が、踏み切り足をネンザしてしまい棄権。
棒高跳の2人は調子が悪く全滅。草野の円盤・砲丸はダメ。とにかくツキのない大会でした。
総合は2位と思っていたのでまあまあですが、次の関東高校で優勝を期待していただけに上記の者達の失敗は痛手でした。
女子の方は上出来です。昭和50年以来の総合入賞でした。特に4×100Rが3位に入ったのは大変なことだと思います。よくやりました。

○ 関東高校陸上 6月20・21・22日 (上尾)

400M 3 長曾我部 49,9 (武南新)
110JH 3 宇野 14,9 5 市川 15,1
400H 1 市川 54,1 (大会新)
4×400R 1 (市川, 友光, 増永, 長曾我部) 3,21,9
(武南新)
総 合 22点 第3位

女200M 4 石川 25,3 (武南新)
100H 4 栄 15,5
走幅跳 6 沼口 5M37

※ 関東大会総合3位はりっぱです。しかし、優勝が29点、2位が23点というわずかな差でした。この大会は地元上尾で行なわれたため、張り切っていたのですが……
長さんがフルに活躍しました。4×400Rを優勝させるために800Mを棄権しました。
4×400Rの優勝は、何よりもうれしいものでした。長距離の増永を苦しまみれに使ったのが大成功です。宇野・市川の110Hは、10分前に4×100Rの準決(5着で落)があったため不本意な結果に終わりました。
市川の400Hは楽勝です。54,1の大会新です！
女子は石川がすばらしい記録で入賞、栄の入賞は当然のことです。1年生沼口がしぶとく6位に入ったのはりっぱです。

○ 埼玉県選手権 6月28・29日 (上尾)

110H 5 市川 15,6
400H 3 市川 54,4
4×400R 2 (市川, 友光, 増永, 長曾我部) 3,23,5
女200M 6 石川 25,8
100H 3 栄 15,4 (武南新)
走高跳 3 唐沢 1M65

○選抜四地区対抗 7月25日 (上尾)

200M 3 石橋 22,9
110JH 1 宇野 14,4 (武南新) 2 市川 14,5
4×400R 3 (石橋,黒木,増永,友光) 3,34,3
走高跳 3 新坂 2M00 (武南新)
棒高跳 4 出井 4M20
円盤投 5 野口 39M26

女200M 2 石川 26,2
4×100R 6 (関根,沼口,石川,梶尾) 51,9

○全国高校陸上 8月1～5日 (松山)

400M 長曾我部 50,74 (予選4着)
110JH 宇野 14,97 (予選3着) 市川 14,85 (1着)
14,53 (準決3着) 14,84 (2着)
14,74 (決勝5着) 14,95 (7着)
400H 市川 55,30 (予選1着)
55,49 (準決4着)
4×400R (市川,友光,増永,長曾我部) 3,26,2 (予選3着)
女200M 石川 25,68 (予選2着)
26,30 (準決6着)
100H 栄 15,86 (予選3着)
走幅跳 沼口 5M01 (予選)

※今年のインターハイは、四国路・松山市で行なわれましたが、連日雨に降られてしまい真夏だというのに寒いくらいでした。

昨年の大川君に続いて入賞者が出ました。110JH 決勝は8月5日最終日に行なわれ、6コース市川、8コース宇野と我が武南高校が2度も通告された時、スーッと鳥肌が立ったのは私だけではなかったはず。スタンドに陣取るチームメイトはブロックに足を入れた2人のグレーのユニホームに酔いしれたものです。号砲1発! 第1ハードルで宇野がひっかけた、市川はまずまずだ、7台くらいまで8人が横一線、1コースの選手と市川がやや遅れ、宇野は3～6着とも思えるあたりでゴールインした。結果は5着と7着、2人入賞はならなかったがよくやったと思います。

○国体一次予選 8月22・23日 (上尾)

200M 2 長曾我部 22,9

400M 4 長曾我部 50,2

400H 1 市川 55,1 (大会新)

4×400R6(黒木,友光,増永,長曾我部) 3,27,7

走高跳 2 新坂 1M90

棒高跳 5 出井 4M00

円盤投 6 野口 37M76

総 合 20点 第4位

女200M 4 石川 26,7

走高跳 2 唐沢 1M60

走幅跳 2 沼口 5M43 (武南新)

総 合 13点 第6位

○国体最終予選

少年A400M 6 増永 50,9

110H 1 宇野 14,9 2 市川 15,1

円盤投 5 野口 39M26 走高跳 2 新坂 2M05
(武南新)

女

少年A400M 2 石川 60,0 (武南新)

100H 2 栄 15,5

走高跳 1 唐沢 1M60

少年B

走幅跳 1 沼口 5M57 (武南新)

※以上の結果、宇野・唐沢・沼口の3名が選出されました。女子の石川は400M初出場で武南新という成績です。これで、武南記録に永く名を残していた立川先輩の記録がなくなりました。(100M・200M・走幅跳)

○第35回国民体育大会 10月13～17日 (宇都宮)

	予選	準決	決勝
110H 宇野	2 15,69	3 15,39	8 15,31
走高跳 唐沢	1M60		
走幅跳 沼口	5M23		

※残念! 3人とも入賞ならず。

○南部地区新人大会 9月19・20日 (上尾)

100M 3 石橋 11,0
200M 2 石橋 22,8 6 黒木 23,2
4×100R 3 (大熊, 石橋, 黒木, 新坂) 44,0
4×400R 5 (山下, 石橋, 畑名, 黒木) 3,33,1
走高跳 1 新坂 2M00 (大会新)
砲丸投 5 草野 12M59
円盤投 4 草野 35M08

総 合 30,5点 第4位

女100M 4 栄 12,8 5 沼口 13,2
200M 1 石川 25,5 (大会新)
400M 1 石川 59,9 (大会新・武南新)
100H 1 栄 15,6 3 正能 16,7
4×100R 1 (梶尾, 石川, 正能, 栄) 50,2 (大会新)
走幅跳 1 沼口 5M59 (武南新)
砲丸投 3 高取 7M77 5 尾島 7M61

総 合 45点 第1位 (初優勝)

※女子の総合初優勝おめでとう！
いよいよ男子から女子の時代か……………？

○県新人大会 10月8・9日 (上尾)

100M 2 石橋 11,0
200M 3 石橋 22,6
走高跳 1 新坂 1M95
女200M 1 石川 25,7 (大会新)
400M 1 石川 59,7 (大会新・武南新)
100H 2 栄 15,7
4×100R 6 (梶尾, 石川, 正能, 栄) 50,7
走幅跳 1 沼口 5M37

総 合 24点 第1位 (初優勝)

※県南新人を初優勝して波に乗った女子は、ついに埼玉県をも制してしまいました。さあ、これから追われる立場です。

武南高校記録 (55年度現在)

男子

100M	10,7	早川吉成	学 徒	54年
200M	22,1	内田裕康	学 徒	51年
400M	◎49,9	長曾我部浩親	関東高校	55年
800M	◎1,57,8	長曾我部浩親	県選手権	55年
1500M	4,22,7	小形英規	県 南	53年
5000M	◎16,01,0	増永 誠	学 徒	55年
110JH	◎14,4	宇野哲夫	四 地 区	55年
400H	◎54,1	市川俊哉	関東高校	55年
1500SC	4,50,7	村山道雄	県 南	54年
4×100R	42,5	石橋,友光,早川,佐谷	県選手権	54年
4×400R	◎3,21,9	市川,友光,増永,長曾我部	関東高校	55年

走高跳	◎2M05	新坂 晃良	国体予選	55年
棒高跳	4M30	出井幸一	県南新人	54年
走幅跳	6M62	吉田友久	学 徒	48年
三段跳	13M15	吉田友久	県 体	48年
砲丸投	16M19	大川貢司	日韓高校	54年
円盤投	43M60	大川貢司	国体予選	54年
ハンマー投	26M58	秋山伸夫	県南新人	54年
やり投	◎52M22	沢 幸樹	県 南	55年

女子

100M	12,7	石川美雪	県 新 人	54年
200M	◎25,3	石川美雪	関東高校	55年
400M	◎59,7	石川美雪	県 新 人	55年
800M	2,40,6	小松敬枝	国体一次	54年
100H	◎15,4	栄 千恵里	県選手権	55年
4×100R	◎50,0	関根,沼口,石川,栄	関東高校	55年

走高跳	1M65	唐沢二三代	県南新人	53年
走幅跳	◎5M59	沼口千里	県南新人	55年
砲丸投	13M55	渡辺文子	関東高校	49年
円盤投	37M94	渡辺文子	関東高校	50年
やり投	33M94	細井信子	県 南	50年

◎印は本年度につくられた新記録

昭和56年度 競技会予定

4月19日 (日)	第3回埼玉リレーカーニバル	上	尾
5月			
1・2日 (金・土)	南部地区大会	川	口
3日 (日)	クラブ対抗・記録会	上	尾
15～17 (金～日)	学徒総合体育大会	上	尾
6月			
12～14日 (金～日)	関東高校陸上	笠	松
27・28日 (土・日)	第36回埼玉選手権	上	尾
7月5日 (日)	長距離記録会	上	尾
22日 (水)	選抜四地区対抗	上	尾
8月			
1～5日 (土～水)	第34回全国高校陸上	横	浜
8・9日 (土・日)	第18回関東七県対抗	宇都宮	
19・20日 (水・木)	国体一次予選	上	尾
23日 (日)	クラブ対抗・記録会	上	尾
30日 (日)	国体最終予選会	上	尾
9月			
5・6日 (土・日)	第54回関東選手権	千	葉
19日 (土)	ニッカン陸上	国	立
25・26日 (金・土)	南部地区新人	川	口
10月			
8・9日 (木・金)	県新人	上	尾
11日 (日)	長距離記録会	上	尾
14～18日 (水～日)	第36回国民体育大会	大	津
24・25日 (土・日)	第56回日本選手権	国	立
31日 (土・日)	第12回全日本ジュニア	国	立
11月1日 (土)	全国高校駅伝県予選	行	田
7日 (土)			
1月17日 (日)	第49回埼玉駅伝	寄居～上	尾
24日 (日)	奥武蔵駅伝	飯	能
3月28日 (日)	跳躍・投てき記録会	上	尾

強化合宿予定

春季	4月1日～6日	5泊6日	武南高校
夏季	8月8日～12日	4泊5日	富士見高原
冬季	12月26日～30日	4泊5日	御宿海岸